

令和6年8月1日

第62号の初校ゲラをご送付します

御作の原稿が編集部から戻ってきました。本誌と同じように印刷されたものが初校です。手書きの方は最初に送ってくださった原稿も同封してありますが、もう編集部では使いませんので、そちらでお納めください。

1. ご自身の作品の点検と校正をお願いします。

原稿はこちらで校正・校閲をひと通り済ませてあります。間違いや変えたい部分があれば、朱筆（赤ペン）で**目立つように**訂正してください。

ただし、あまり大幅に変えると原稿用紙1枚あたり1,000円の追加料金をいただきます。これは印刷会社に支払う修正料金です。

2. 点検と校正ができたなら校正した初校ゲラだけを**8月14日(水)までに**小山正毅（編集長）宛にご発送ください。郵便で送る場合は次の住所と宛先です。

※この部分は個人情報なので公開に際し削除しました。

3. 今回も手書き原稿の方だけに、返信用封筒を同封しました。

パソコンで原稿をくださった方には、返信用封筒を同封しておりません。

メールで校正指示をしてくださいますようお願いいたします。画像ファイルで送れる方は、**朱筆（赤ペン）**を入れた写真を画像ファイルにして送ってください。

メール me@zhs.jp

4. もう直すところはない、という場合は郵便やメールでの返送をしていただくなくて構いません。その場合、電話かメールで「直しはありません」とご連絡いただければ幸いです。

電話 03-3918-8500 メール me@zhs.jp

5. このあと第2校、第3校と続きますが、これ以降の作業は事務局と編集部が行いますのでお任せください。**発行・発送は10月第1週目の予定**です。

6. 会員の皆様にお送りするのは2冊（購読会員には1冊）です。

3冊以上をご希望の方は、初校を返送する際などにお知らせください。

1冊1,200円です。会員は送料・消費税を無料にします。たくさん買って、ご友人に随筆春秋を宣伝してください。よろしく申し上げます。

(→裏面につづく)

7. 随筆春秋出版サポートセンターのご案内

随筆春秋では皆さんの自費出版をお手伝いしています。一般の出版社に依頼される場合よりも少量で安く作ることができます。たとえば、今年3月発行の西澤貞雄さんの『シニア少年』などは出版直後に売り切れ、重版となりました。もちろんエッセイ本だけでなく小説、歌集、詩集、写真集などの刊行もお手伝いします。ご希望の方は、ぜひ事務局までお問い合わせください。

8. 随筆春秋公式ホームページにできた英訳のページ宣伝

会員の部屋「佐藤ゆきさんのページ」に第61号の掲載作品「チョコバナナ」の英訳が掲載されています。佐藤さんはもともとアメリカ合衆国で暮らしておられて、今、帰国されています。インターネットでは海外にも発信できるためアメリカでも閲覧でき、向こうのご友人も読まれています。これまで随筆春秋では、日本語のページに限って掲載していましたが、今年からは英文のページができております。ぜひご覧になってください。

佐藤ゆきさんのページ <https://zuishun.net/yukisato/>



今回の英訳は作者自身が行いました。今後、ご自身で翻訳された作品をホームページなどに掲載を希望される方はぜひ事務局までお問い合わせください。

今年は全国各地で猛烈な暑さとゲリラ豪雨のダブルパンチとなりました。熱中症と災害への備えが必要です。会員の皆様におかれましては、くれぐれもご用心なさいませう、ますますのご健筆をお祈り申し上げます。

理事長 荒川十太